

科目名	(D) フランス語学特殊研究	担当者	田中 善英
開講期	通年	単位数	4単位
【概要】		【授業計画】	
<p>フランス語統語論、意味論、社会言語学等の分野で重要な論文を読み進める。</p> <p>テキストはあらかじめ分担を決めておき、担当となった者はその範囲の内容について説明し、あわせて自らの立場を述べる。また、関連のある文献について発表してもらうこともある。</p> <p>今年度は語順、談話構造といったテーマの論文をとりあげたいと考えているが、学生の希望により、それ以外の分野のものを選んでもよい。</p>		<p>(1) 論文の講読 (1) (2) 論文の講読 (2) (3) 論文の講読 (3) (4) 論文の講読 (4) (5) 論文の講読 (5) (6) 論文の講読 (6) (7) 論文の講読 (7) (8) 論文の講読 (8) (9) 論文の講読 (9) (10) 論文の講読 (10) (11) 論文の講読 (11) (12) 論文の講読 (12) (13) 論文の講読 (13) (14) 論文の講読 (14) (15) 論文の講読 (15) (16) 論文の講読 (16) (17) 論文の講読 (17) (18) 論文の講読 (18) (19) 論文の講読 (19) (20) 論文の講読 (20) (21) 論文の講読 (21) (22) 論文の講読 (22) (23) 論文の講読 (23) (24) 論文の講読 (24) (25) 論文の講読 (25) (26) 論文の講読 (26) (27) 論文の講読 (27) (28) 論文の講読 (28)</p>	
【到達目標】		【事前・事後学修の内容】	
<p>フランス語学の当該領域における高度な文献読解力を得られるようにする。</p>		<p>ガイダンス時に紹介する文献を使って十分に予習をし、講義終了後には理解できたかどうか、しっかり確認・復習すること。</p>	
【テキスト・参考文献】		【評価方法】	
<p>原則として教員が用意する。</p>		<p>毎週の発表および学期末のレポートによる (100%) 。</p>	